

こころ
匠人

卯とじの
縁

包丁浪人2 卯とじの縁 芦川淳一



大屋



包丁浪人
(三十才手前)



魚棒手振り
(二十才)



長屋の女房



鑄掛け屋



娘



町役人



手習い所
(元仙台藩士
五十才)



料理茶屋
「こまち」



板前 (四十才)



下男



南町
定町廻り同心



堀江町
岡つ引き
(四十才)



髪結い



下つ引き



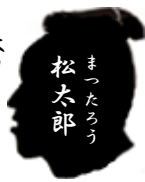
旗本



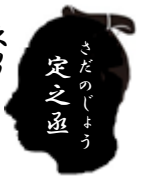
祖父



長男



次男



三男
(包丁浪人)





常盤律師匠

お駒
こま



情夫

留蔵
とめぞう



女郎
(二十一才)

お咲
さき
(末松)



遠州掛川

栄吉

料亭「城戸屋」
若旦那(十九才)



用心棒

菱間重兵衛



子分

矢八



子太者親分

虎五郎



隠居

波次郎
なみじろう



息子

太一
たいち



料亭「萩野」

長一郎

板前(六十路)



娘針子

およし



医者

おかね



師範代

金子惣次郎
そうじろう

是枝冬庵
これえだ
とうあん



桐畑剛左衛門
とうごえもん

劍術道場師範



魚棒手振り

千太
せんた

料理屋
「大助屋」
(二十代)



息子

お俊
しゅん



市太郎